

あすわ〜く

通信

〒533-0014 大阪市東淀川区豊新1-3-3
TEL 06-6815-7166 FAX 06-6815-0255
E-mail: aswork@theia.ocn.ne.jp
URL: http://www.aswork.net/

厳しい夏を乗り越えろ！^{残暑お見舞い申し上げます}

〜2022.あすわ〜く流 夏の過ごし方〜



風が気持ちいい〜

ジュースおいし〜♪

やきそば・お好み焼・からあげ...うまい！



なににしようかな？



↓なかまの時間

金曜日の午後から2班合同でなかまそれぞれがしたいことを募って一緒にゲームをしたりして過ごしています♪
ジェンガやオセロ、ボードゲームなど時には譲ったりもしながら皆で活動しています〜〇

↑給料のときくみ「テイクアウト」

情勢が落ち着いている時を見て久しぶりに外出を伴う取り組みを実施しました♪
お目当てのお店に行く前に公園に寄ってそれぞれ好きなジュースを自販機で購入して飲んだりプランコをしたりと楽しい時間を過ごしました〜〇
昼食にお弁当やパン、やきそばなどを購入し所内でおいしく頂きました！



ジェンガ♪



〇オセロ〇

のきどき いま情



国連で「障害者権利条約」の日本審査が行われました！

8月22日、23日、スイス、ジュネーブにて！

世界中で広がった新型コロナウイルス感染症により延期されてきた日本政府との障害者権利条約に基づく初めての建設的対話が、国連の障害者権利委員会(以下、権利委員会)第27会期(8月15日、9月9日)期間中の8月22日・23日にスイスのジュネーブで行なわれました。

条約批准(2014年)後初の審査!

本来、各国政府は条約批准後2年以内に権利委員会に対して条約にもとづく実施状況を報告し、それに基づいて各国の建設的対話(審査)が行なわれることになっていました。日本は2014年に批准しましたが、各国からの初回報告が集中したために各国審査は遅れ、そこに新型コロナウイルス感染症流行が重なってしまいました。

その日本審査を踏まえて、権利委員会からの総括所見(勧告)が9月上旬に公表される予定です。

総括所見の内容が、日本の障害のある人びとの現状や制度の問題点を正しく指摘することになれば、今後の日本の制度改善・拡充に向けた私たちの運動の力にしていけることができます。

日本からは日本障害フオリム(JDF)や日本弁護士連合会などから、約120名の傍聴員が現地に赴き、傍聴・権利委員会へのプライベート・フリーフィング(簡単な報告や意見交換)・ロビーイング(要請活動)などを行ないました。

2日間にわたる審査では・・・

審査は国連の権利委員会の委員が日本政府に質問し、日本政府がそれに回答する「建設的対話」という形で行われ、その模様はインターネット(国連ウェブTV)で中継もされました。

22日、日本時間午後10時からの審査は約3時間に及び、精神医療について委員か

ら「強制入院を禁止するペースがすすく遅い。今後このペースが続くのか」など多くの質問が上ががり、さらに障害児の意見表明を支える仕組み、障害児が一般の児童と分離されずに教育を受ける仕組み、障害のある女性が女性であることよって複合的な差別を受けられないようにする仕組みについても質問が集中しました。

翌23日、現地時間の午前10時から、前日に続いている審査が行なわれ、前日の各権利委員会からの質問に対して、日本政府の各省庁が回答を行ないました。その場で答えられない質問については、対話終了から24時間以内に文書で回答することができるとさ



れていますが、いずれの回答も残念ながらわたしたち障害者団体が納得のいく内容ではありませんでした。

「権利委員会からの総括メッセージ」

最後に、日本の審査担当であるキム・ミヨン委員が総括のメッセージを行い、対話の中で課題と感じられた多くの事柄について、日本政府に強く対応を求めるとともに、市民社会メンバーが情熱的に取り組んでいること、そして市民社会メンバーへの感謝の言葉を述べられました。

【総括メッセージの内容】

『日本政府に対して、条約の全面的な実施をするために、検討していただかねばならない重要な課題がいくつか指摘されました。』

たとえば、障害者差別解消法において、救済の手続きが確立されていないこと、社会の全てにおいて障害者の本当のインクルージョンは非常に重要ですが合理的配慮のための法的な基盤がないこと、手話の公式言語として認知されていないこと、これは難聴者、聴覚障害者には非常に重要なことです。また、日常生活の中で、暴

力、虐待、搾取等女性や女の子が直面している問題、人権侵害があつたこと等も含めて監視システムがないこと、そして、選択議定書が批准されていないこと、法的能力が制限されている問題、性と生殖に対する権利も制限がされています。

これからいまずく対応してほしいことを日本政府に対して強く求めることが我々の優先課題となります。障害者の生活の質を向上し、人権が実施されるのがこれによって可能になるでしょう。

日本政府におかれましては、障害者をもつ日本の人々、市民社会組織、家族が人生を通じて障害者の権利のために情熱的に取り組んでおられますので、こういった人々たちと継続的なコミュニケーションを取ってほしいと思います。

こうすることによってのみ障害を持つ人々の人権及び基本的な自由が全面的に享受されるよう、保障されることになるでしょう。アジア太平洋の平等と人権のための第2の10年において、日本世界のリーダーでありたい。

そして日本が障害者権利条約の全面的な実施をすることによって、今後モリダー的な国になり続けて頂きたいと思えます。日本政府に対しては、今後権利委員会から出される総括所見を真摯に受け止めて、障害者団体等との継続的な話し合いを通じ、積極的な障害者施策の改善を強く期待します。』

驚き、毛の木、MAKA不思議

『暑中お見舞い申し上げます!』〔桂福点〕「N0119」



皆様、この度は御礼申し上げたいことがございまして、この場をかりてお話しさせていただきます。あすわ〜く通信にエッセイを載せさせていただいてもうすでに100作を突破しております。

いろいろなところで楽しみにしているよとお声をかけていただくこともあります。あすわ〜く通信あればこそその喜びでございます。あすわ〜く通信、これは

もう利用者さんが毎日あすわ〜くでイキイキと生活され、さまざまな物語を生み出してこられたその継続が生み出したすばらしい文化だと思います。

その中に私も入れていただいて、こんなにたくさんの作品が書けました。読みづらい文章、文字を直していただいた職員の皆さんありがとうございます。

エッセイを楽しみにして下さった読者の皆様ありがとうございます。

書き始めた頃、わたしは何をどう書こうか随分迷って、七転八倒してネタを絞りだしておりました。文章を書いたり読んだりするのは学生の頃から好きではありましたが、不特定多数のみなさんの鑑賞に耐える文章かどうかはほんまに自信がありませんでした。いまもそれは変わりません。ところが、継続は力なりとは言いますが、この度毎日新聞の夕刊に月1度、連載をいただくことができました。すでに5作目を今月(8月)第4土曜日に発表いたします。

タイトルは、桂福点の「指先のエロス」

このシリーズはなんやこう、怪しげなタイトルなのですが、怪しい切り口から始まって読んでいただくうちに障害者の理解につながっていくことを狙っております。

このような機会をいただけましたのもあすわ〜く通信の中で皆様にお読みいただき、ご指導もいただけたおかげでございます。ほんまに感謝でございます。どうぞ一度毎日新聞への私の投稿もお読みいただければと思います。新聞をお取りいただかなくても私のホームページやFacebookにもアップするようにしております。

お読みいただけましたらぜひ毎日新聞社に読者の声としてご感想をばお届けいただけますとありがたく存じます。

なお点字毎日にも同じ文面が連載されるようになりました。

しかし、この毎日新聞社の連載も早晚終わるでしょう。

でも私、このあすわ〜く通信の方は続けさせていただける限り文章を送らせていただこうと思います。今後ともどうぞ、すすすいっと、おん願いあげ奉ります。



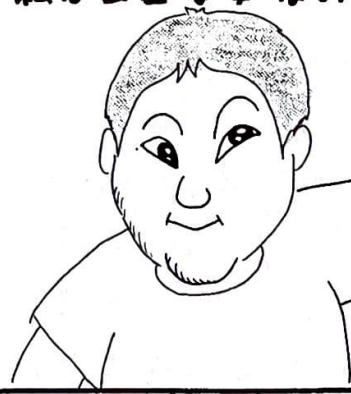
2022・7・24付

毎日新聞 夕刊



「私は自由な女なの」のまき

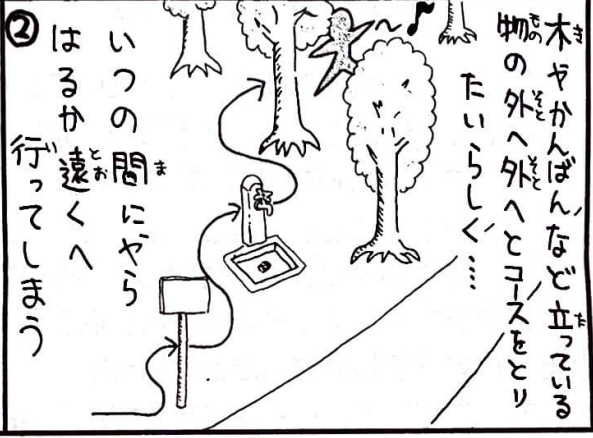
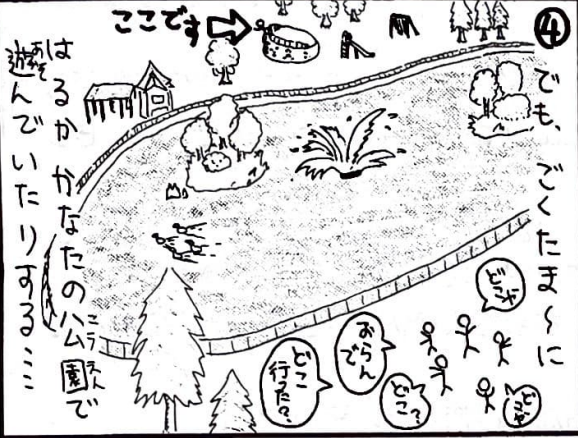
そして……



「下さんとハム園に散歩へ行くときいきなり比呂と離れてスタートする……」



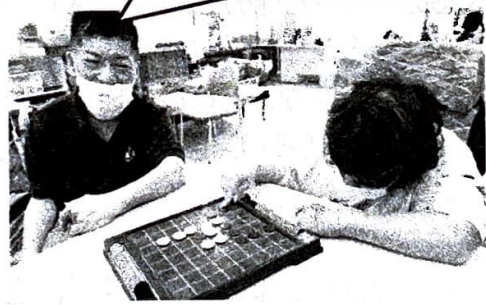
「ちやんとこっちを意識して、最後は合流する。」



① ② ③ ④

金曜午後は…なかまの時間

今日は、サイコロゲームとオセロと絵画しました～



金曜の朝の会でピース班配食班の仲間たちが集まって、午後どんな活動をしたか話し合っています。…時には揉めながら、仲直りしながら、それぞれがやりたいことを楽しんでいる時間です。

編集後記

再び数独にはまっている。こ存じの方も多いと思いますが、数独IIナンプレ。将棋盤のようなマス目に9つのブロックがあって、各ブロックに1～9の数字埋めて、縦横の数字が1～9でぴたりとそろえば完成というゲーム？です。何年か前に覚えて、嵌ってしまったのですが、上級あたりで壁にぶちあたってしまい、止めてしまいました。

思い起こせば、中学、高校の部活も、ギターも途中でやめてしまった。……。能力がないとか、好きになれないとか、とにかく、あきっぽい性格。多かれ少なかれ大半の人がそうだと思うが、やはり「好きこそものの上手なれ」ではないが、いつどんな適性に出会うかで、趣味やその後の人生が変わることが多いと思う。ただ、あと少し頑張ったら違っていたのに、と悔やまれることも多い。

数独再チャレンジでそんなおもしろくないことを考えてしまったのでした。さて、数独、超難問まで行けるだろうか。(R)